

## 化学物質等安全データシート

作成日：2014年7月6日

### 一、製品名及び会社情報

製品名           モノタロウ シリコンチューブ  
 会社名           株式会社 MonotaRO  
 所在地           〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183 リベル 3 階  
 担当者名       商品お問合せ窓口  
 電話番号       0120-443-509  
 FAX 番号       0120-289-888  
 緊急連絡先     所在地と同じ  
 管理番号       M150407

### 二、成分識別情報

| 原料名  |                    |      |       |            |
|--|--------------------|------|-------|------------|
| 材料の名称  | 化学物質の名称            | 使用目的 | 含有量   | CAS コード    |
| メチルビニルシリコーン<br>ゴム<br>methylvinylsiloxane gum | ポリジメチルビニルシ<br>ロキサン | 基材   | 99%   | 68083-18-1 |
| 加硫剤  | アクゾ (224)          | 硫化   | 0.15% | /          |
| マスターバッチ                                      | /                  | 着色   | 0.85% | /          |

### 三、危険有害性の要約（この化学物質の最も重要な危険有害性と影響を簡潔に説明する）

|              |   |
|--------------|---|
| 重大な危険有害性及び影響 | 健康に対する危険有害性と影響：通常の場合、人体の健康に対する危険有害性はない。 |
|              | 環境に対する影響：通常の場合、環境汚染を引き起こさない。            |
|              | 物理的・化学的な危険性：なし                          |
|              | 特殊な危険有害性：なし                             |
|              | 爆発危険性：なし                                |
|              | 侵入経路：飲み込むことはできない                        |

主な症状：なし

物品危険有害性分類：--

### 四、応急措置（作業者が突発事故でダメージを受けた時にとる現場での自己または相互の簡単な対処方法）

暴露ルート別の応急措置方法：

吸入した場合：通常の場合、吸入することはない。

皮膚に付着した場合：通常の接触では皮膚に対する危険有害性はない。

眼に入った場合：燃焼後に発生する気体を避ける。気体が眼に入った場合、ただちに医療機関を受診すること。

飲み込んだ場合：本品は食用ではない。飲み込んだ場合、できるだけ早く徹底的に胃洗浄し、医師の診察を受けること。

深刻な症状及び危険有害な影響：なし

救護を行う者の保護：なし

医師への注意喚起：受診時の症状に基づいて診断すること。

五、消火措置（主として化学物質の物理的及び化学的な特殊危険有害性、適合する消火用媒質、適用しない消火用媒質及び消火を行う者の保護などの情報を記述する）

使用に適する消化剤：水噴霧、泡、粉末、二酸化炭素、土砂。

消火時に遭遇する可能性のある特殊な危険有害性：火気、高熱により燃焼を引き起こす可能性がある。酸化剤と反応する可能性がある。火元に供給されると発火、バックドラフトが起こる。有害な燃焼生成物：一酸化炭素、二酸化炭素。

特有の消火方法：消火を行う者は防毒マスク、全身防火服を着用し、眼、鼻、口を保護して燃焼時に発生する煙塵を吸い込まないように、風上から消火する。できれば、容器を火災区域から空き地へ移動する。火災区域の容器に散水して冷却し、消火するまで続ける。火災区域にある容器が変色したり、圧力開放装置から音が聞こえたりした場合、すぐにその場を離れる。

消火を行う者の保護：消火を行う者は専門の訓練を受け、保護衣を着用する。

六、漏出時の措置（化学物質が漏出した際に現場で取ることのできる簡単で効果的な応急措置、注意事項及び除去方法を指す）

人体に対する注意事項：なし

緊急時措置：なし

環境に対する注意事項：下水道、排水溝などの密閉された空間への流入を防止する。

回収方法：一般的な道具を使って回収できる。手で拾ってもよい。

七、安全な取扱及び保管方法（主として化学物質の取扱と安全な保管についての情報を指す）

安全な取扱及び注意事項：取り扱う者は、必ず専門の訓練を受け、取扱規定を厳格に守ること。火元、熱源から遠ざけ、作業場所は禁煙とする。防爆型の換気系統と設備を使用する。酸化剤との接触を避ける。充填する時は流速を制御し、運搬時には詰めすぎ、積み過ぎを避けて包装の損傷を防止する。

安全な保管条件及び注意事項：日陰で通気性のいい倉庫に保管する。火元、熱源から遠ざける。酸化剤、食用化学物質とは分けて保管し、施設は換気すること。火花を生じやすい機械設備及び工具の使用を禁止する。

八、暴露防止措置（化学物質を生産、取扱、運搬及び使用する作業の過程において、作業を行う者が化学物質の危害を受けないために取る保護措置及び手段）

プロセス制御：製造工程は密閉し、全面的な換気を行う。

|   |          |        |        |
|---|----------|--------|--------|
| 制御パラメータ：なし  |          |        |        |
| 1日（8h）平均許容濃度  | 瞬間平均許容濃度 | 最高許容濃度 | 生物学的指標 |
| NA  | NA       | NA     | NA     |
| <b>保護具</b><br>呼吸器の保護具：緊急事態での応急措置または撤退時には、空気呼吸器を着用すること。<br>手の保護具：なし<br>眼の防護具：なし<br>皮膚及び身体の保護具：なし<br>その他の保護措置：作業現場は禁煙とする。長期間、繰り返して接触することを避ける。<br>衛生対策：元の包装のまま、整頓して置く。 |          |        |        |

九、物理的及び化学的性質（主として化学物質の外観及び理化学的性質などについての記述）

|                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| 物理的状态：固体                           | 形状：管状         |
| 色：半透明                              | におい：NG        |
| pH 値：NG                            | 沸点/沸点範囲：NG    |
| 融点：NG                              | 引火点：NG        |
| 発火温度：NG                            | 爆発限界：本品は爆発しない |
| 蒸気圧：NG                             | 蒸気密度（空気=1）：NG |
| 相対密度（水=1）：1.2±0.1                  | 溶解度：NG        |
| その他の物理的及び化学的性質：燃やすことができ、高温状況で溶解する。 |               |

十、安定性及び反応性（主として化学物質の安定性及び反応性についての情報を記述する）

|  |
|--|
| 安定性：通常の状態において安定である。  |
| 特殊な状態で可能性がある危険有害反応：燃焼後に煙塵を生じる。高温で溶けることがあるため、接触を避け、やけどしないようにする。 |
| 避けるべき条件：高温、火気  |
| 避けるべき物質：酸化剤との接触を避ける。   |
| 危険有害な分解生成物及び危険有害性：燃焼に煙塵を生じるため、吸入しないようにし、眼に入らないようにする。           |

十一、有害性情報（主として化学物質の毒性学情報）

|  |
|--|
| 急性毒性：霧状の気体を吸い込むと、鼻、喉、気管支、肺に刺激がある。      |
| 刺激性：NG                                 |
| 過敏反応：NG                                |
| 慢性毒性及び長期毒性：燃焼時に発生する煙塵は人体の健康に対し危険有害である。 |
| 局所的な反応：NG                              |
| 催奇形性：NG                                |
| 発がん性：NG                                |

その他特殊反応：NG

十二、生態情報（主として化学物質の環境生態反応、行為及び環境に対する影響について記述する。LD<sub>50</sub>、生分解性、その他の環境への影響を含む）

可能性のある環境への影響/環境的分布：

十三、廃棄物の処理方法（化学物質に汚染された包装及び使用する価値のない化学物質の安全な処理方法を指す）

廃棄処理の方法：本品は水中に溶解せず、生分解もしない。通常の状態では、環境を汚染することはないが、燃焼後は環境に危険有害であり、動物、植物に有害な影響を及ぼす。

十四、輸送上の注意

NA

十五、適用法令

NA

十六、その他の情報

NA